

# わ

発行責任者

特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会  
会長 鈴木秀美

相模原市中央区富士見6-1-20 (あじさい会館内)

T E L & F A X 042-755-5282 (直通)

題字「わ」 相模原市長 本村賢太郎

さーくる 障害理解

検索

## 《第6回 NPO 法人れんきょうの定期総会を終えて》

本年の定期総会は6月7日(日)10時にあじさい会館6階の展示室にて開催予定でした。しかしながら、新型コロナウイルス感染防止のため、実際の開催は中止して、加盟各団体から選出された代議員の方々の書面表決により議案を審議いただくこととなりました。

審議事項は7議案あります。第1号議案は「令和元年度事業報告」、第2号議案は「令和元年度収支決算報告並びに監査報告」、第3号議案は「新任理事就任の件」、第4号議案は「役員選任の件」、第5号議案は「令和2年度事業計画案」、第6号議案は「令和2年度収支予算案」、第7号議案は「定款一部改訂の件」です。

代議員総数54名の過半数となる52名から回答がありました(表決委任25名、書面表決27名で、書面表決者1名が第5号議案を否認、他の議案は承認、その他の26名の書面表決者は全議案承認)。

総会の当日には、羽田、古山、島森、鈴木各理事と代議員の野口和代氏(相模原やまびこ会)が議長として、あじさい会館4階の福祉団体室に集合しました。羽田理事が総会の定足数(代議員の過半数)が満たされていることを確認し総会の成立を宣言し、総会が始まりました。

各議案の内容を担当理事が説明したうえで、その議案の表決結果を確認することで総会は進行しました。この結果、全議案とも規定数(第1号議案～第6号議案は回答代議員数の過半数、第7号議案は3分の2以上)を満たしており、承認されました。

### 第6回定期総会 議案書

日時：令和2年 6月 7日(日)

午前10時～12時

会場：相模原市立あじさい会館4階福祉団体室



特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会

通称 NPO 法人 れんきょう

# わ

## 加盟団体からの寄稿文紹介

### 《ユニバーサルデザインの街の実現を夢見て》

相模原市車いす友の会 会長代理 町田紘一

相模原市車いす友の会は相模原身体障害者連合会（相身連）に昭和48年に入会、昭和54年4月に独立し発足。リフト付き送迎車（あじさい号）も車いす友の会からの要望で同月に発足。ドアツードアで行動が出来るようになり、公園散策、買い物、バーベキューなど外出の楽しみが味わえるようになった。

老人を含め、車いす使用者でも体の調子急変の心配やトイレの場所が判らない為、外出を控え、薬や、病院の世話になる人が多く目立つ。「みんなのトイレ」が一時話題になり、街にも設置され目に着くようになったが、障がい者や足腰の不自由な老人には入りにくく、使いづらい。

相模原市の災害用備蓄倉庫に障がい者用トイレを置くとの事で2011年に車いす友の会がお願いし「札幌式トイレ」の改造版で、おむつの交換や、トイレの最中に具合が悪くなった時、横になれるような板敷便座で使いやすい物を作ってもらった。このトイレを主要なコンビニの入りやすい位置に設置して頂くと、安心して外出が出来るようになると思う。主要なコンビニに限定したのは、掃除メンテ（防犯を含め）もお願いしやすく、必要品や買い物も手軽にでき、健常者との交流もし易いとの考えで提案している。



障がい者、老人などが、外出しやすい街になれば、家に閉じこもり、病院や、薬漬けにならず、健常者との会話もでき、“障がい者を理解して”と、わざわざ言う必要もなくなり、ユニバーサルデザインの暮らしやすい街に一步近づくのではないだろうか。

障がい者の団体行動は市の福祉バスが無くなると難しくなるが、個人の移動は、公共交通機関も協力してもらえるので遠く迄出かけられるようになり、有難く思っている。街中の移動は道路と歩道の段差や、歩道のないところ、傷みが激しいところが多く公園巡りや自由な散策も難しい。ラウンジ的街で気軽に外出できる事が車いす友の会の夢である。



## 《相模原失語症友の会作品集さえずりの紹介》

相模原失語症友の会 会長 陰山誠人

失語症友の会の会員は主に脳卒中で脳の言語中枢に損傷が起きて、その後遺症で右麻痺になるケースが多く、従って右利きの人で右手が使えなくなり、食事、文字書き等が出来なくなりまして、左手を使う生活に変わって行きます。その左手を利き手にする為リハビリを行っておりますが、そのリハビリの一環として、習字、絵画、工作等も行っています。一生懸命努力しリハビリの成果を是非多くの方に見ていただきたいと会員の要望が強く、平成元年に初代会長がボランティアの支援を得て作品集「もみぢ」を発売しました。そして5号を発売した所で会長が病気を再発して亡くなり、2代目の会長が引継ぎ「さえずり」と改名して表紙の題字「さえずり」と小鳥の絵を自分で書いたものを使い始めまして、その後はデザインを変えず現在にいたっております。

会員は習字、絵画、工作、アクセサリ作り等いろいろの分野で、不慣れな左手で一生懸命努力したもののばかりです。その作品を相模原市の障害者のホームページ「さーくる」に掲載して多くの市民方々に見ていただき、次を目指して毎日頑張っております。

現在31号まで発売しております。途中作品の素晴らしさをさらに紹介するために、第26号からそれまでのモノクロからカラー印刷に替えて作品の素晴らしさを紹介することが出来ました。



## 《肢体障害者協会の皆様に感謝》

相模原市肢体障害者協会 吉原君子

相模原市身体障害者連合会（視覚障害者協会、難聴者協会土の会、肢体障害者協会の三団体）肢体障害者協会の会長を会員の皆様に助けて頂き、前会長小出さん（現相身連会長）に、おんぶに抱っこで無我夢中で、丸4年が過ぎました。

ある日突然、世界中に未知のウイルスが蔓延。当たり前のことが当たり前でなくなり、新型コロナウイルス感染拡大のために、生活が一変し、残念な事に旅行も、総会、スポーツ大会等、色々な行事も中止になってしまいました。

去年は、台風の影響で相模原市も甚大な被害を受け、障害者の方達の楽しみの一つ、全国障害者スポーツ大会、茨城国体も中止に。相模原市選手団の団長として、岩手大会より行かせて頂いています。目に見えないだけに、怖い新型コロナウイルス。今年の鹿児島国体は、来年に延期。四年に一度の東京オリンピック2020も来年に延期。一日も早い終息を願います。

これからも相身連を支え、楽しく、仲良く肢体協会の為に皆様と共に頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



# わが家の「8050 問題」

相模原市精神障害者家族会（みどり会） 二階堂松男

家族以外の世間の人と会話が出来て普通のお付き合いが出来るようにとの思いから始めた訪問介護の利用ですが満 7 年を経た現状を見るとなかなか難しいものですね。

この 7 年間で我が子はどのように変わったか、振り返ってみました。当初は友達が 3~4 人居て、電話で話したり、先方へ伺ったり、時には一緒に外出したりしていました。

それが一人減り、二人減り、今は誰もいなくなりました。身内の中にあっても、兄を批判し、妹を批判し、私を嫌う態度は顕著になりました。今は唯一母親の存在だけが本人の生きがいになっているようです。

食材の買い出し、朝昼夕の食事作りは自分の仕事として取り組み、そして母の健康を思い運動させたり、栄養剤を買ってきたりと母の為なら、の思いは目を見張るほどです。

しかし、その母は最近では毎日夕方まで床に伏してることが多く、あと何年元気でいてくれるだろうか、私にとっても気がかりなことです。

思えば、この病を持つ子が同居していることで、留守番をさせ、妻をまかせ、食事も作ってもらっていることで私は自由に外（老人会・趣味）での活動が出来ていることは事実だ、感謝しなければとっている。

最近、話題になっている「8050 問題」皆さんご存知の通り（80 代の親と 50 代のひきこもりの子どもが地域や社会から孤立する事）親が病気になり、要介護になるなど、力尽きて行った時、ひきこもりの子どもは社会に出られず共倒れの道をたどるのでは憂い、子供の行く末を悲観して、取り返しのつかない事件に発展してしまう等の記事がたびたび新聞で報道されました。悲しいことです。

この事を重く見て「相談窓口」を設けている自治体もありますが。先日の新聞で厚生労働省はこのことを重く見て数十億円を投じて各自治体の支援窓口「断らない相談窓口」の創設を提言した。遅きに失した感があるが令和 2~3 年にかけて、本格的に包括的な支援を拡大していくと発表しています。

このことは、他人事ではなくズバリ「わが家の 8050 問題」です、我が子は社会資源を適切に利用できるにするにはどうすべきか、これからは増々「みどり会」や「家族の集い」の大切さが大きくなるように思います。何となくこの子が地域の中で迷わず一人で生きていく力を付けさせなければと考えています。



## 《「さーくる」アクセス状況報告》

最近のアクセス状況を下表のとおりご報告します。

	R1年 12月	R2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
訪問回数（回）	3474	3731	3020	3045	1866	2547	4123
訪問人数（人）	3174	3316	2678	2735	1654	2289	3600
見られたコンテンツ（件）	5834	7271	5721	4890	3360	4410	7018
初めて訪問する人の率（%）	86.8	85.2	84.1	86.1	84.1	86.1	82.9

<コメント>

令和2年度の「さーくる」の改良で、情報を探しやすくする為にトップページに検索ボタンを設置したので、見たいページが探しやすくなりました。

また、トップページに新型コロナウイルスについてのページも設置しました。相模原市のホームページにもリンクされていますので、確認してみてください。

**さーくる 障害理解**

**検索**

### 《公明党相模原総支部との政策懇談会の開催》

令和2年度定例懇談会は時節柄書面による意見交換を行います。

### 《さがみはら自民党との意見交換会》

令和2年度定例意見交換会は時節柄書面による意見交換会を行います。

## 《事務局たより》

### 《令和2年度夏期受託事業ソーメン販売案内》

下記の夏期受託販売をいたしておりますので、皆様の絶大なるご協力をお願いいたします。例年通り下記の商品を取り揃えております。お中元等にご利用ください。皆様のご購入をお待ちいたしております。

販売価格の変更はありませんが、束数を少なくして価格を据置いています。但し木箱入りについては束数に変更はありませんが価格は100円アップになります。

- ① 島原小町 (ES-33) (化粧箱入り) 標準小売価格 3,564円 ➡ 2,400円  
前年に比べて束数が2束少なくなっております。(50g×20束が ➡ 18束)
- ② 島原ごころ (FI-40) (化粧箱入り) 標準小売価格 4,320円 ➡ 2,900円  
前年に比べて束数が6束少なくなっております。(50g×36束が ➡ 30束)
- ③ 麺ごころ (FI-50) (桐箱入り) 標準小売価格 5,400円 ➡ 3,700円  
束数について変更なし

※販売期間：令和2年5月11日～令和2年8月31日

※販売場所：商品お渡し場所 あじさい会館内4階 NPO法人れんきょう事務所

※販売時間：午前10:00～午後4:00 (月曜日～金曜日)

※お問合せ：NPO法人れんきょう事務所まで。電話 042-755-5282

### 《新車紹介セールご協力のお願い》

～ (株) クライム社エヌシーデー様より新車購入紹介セールのお知らせ～

対象車種：乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー：日産、トヨタ、ホンダ、マツダ、三菱

新車購入の成約前に必ずNPO法人れんきょう事務所まで連絡をお願いいたします。

❖ ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細はNPO法人れんきょう事務所まで (042-755-5282)

### 《ご芳志いただきありがとうございますございました》

株式会社クライムエヌシーデー様 鎮守健一様 横北友の会様

#### 《編集後記》

新型コロナウイルス禍の影響で、れんきょうの事業も変更を余儀なくされております。

今回の「わ」には、加盟団体よりの寄稿文を掲載させていただきました。御協力ありがとうございました。他にも、れんきょうとして、けやき体育館主催の「おりづるプロジェクト」にも参加いたしました。

(M・S記)